

北に育つ

北海道稚内養護学校
学校便り
平成30年11月22日発行
第5号
発行者 首藤 啓美子

「平成30年度 北海道稚内養護学校特別支援教育講演会を終えて」

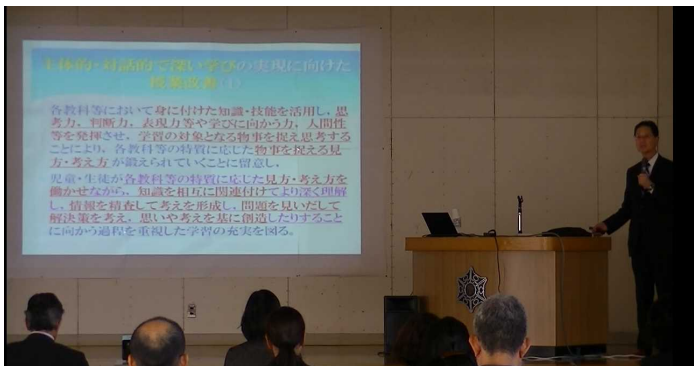
教頭 橋本 伸 明

10月5日（金）に開催された講演会は、50名を超える方にお越しいただき、終了することができました。

宗谷管内唯一の特別支援学校である本校の使命の一つは、自校の専門性の向上を図るとともに、地域のニーズを踏まえた研修を実施し、特別支援教育に関する情報を発信することです。

今回の講演会では、「児童生徒が主体的に活動する授業づくり～主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の在り方～」と題して、創価大学教育学部児童教育学科の藤原義博教授に、ご講演をいただきました。

児童生徒が自立的・主体的な参加を促進する授業改善のポイントや見直しの観点、改善の手順など、実際の指導場面も交えながら分かりやすくお話をいただきました。児童生徒が分かって動きやすい学習環境や教師の役割、児童生徒の参加機会を増やすための具体的な見直し方法など、これからの特別支援教育に必要な主体的活動を促す指導方法をご指導いただく機会となりました。



お忙しい中、ご参加いただきました皆様、下校時刻変更に伴う送迎のご協力をいただきました保護者の皆様、そして、講演会開催を支えていただきました皆様には、心から感謝を申し上げます。

この講演会で学んだことを本校児童生徒のために実践できるよう努力して参ります。本当にありがとうございました。

◎ 地域に開かれた学校づくり ◎ （文責：平川）

9月25日（火）に地域や関係機関の皆様と、本校の教育について対話する機会として学校説明会を、26日（水）～29日（土）には授業公開を行いました。

学校説明会では、「ポスター発表」形式での説明を本校職員がプレゼンターとして行い、本校の取組や教育について36名の方々と対話しながら説明や質問に答えることができました。

今年度は、各学部の教育、寄宿舎、進路や相談支援、情報教育、そして新たに加わった給食室の合計8つの取組についての発表を行いました。当日は、プレゼンターへの質問や本校の教育についてご意見をいただくなど、活発な対話や交流を行うことができました。



開会式の様子

来校された皆様から「自分が知りたいところを重点的に聞けて良かった」「一人一人に合ったカリキュラムで授業が展開されているので安心できる」などの感想をいただきました。この他にも皆さんからいただいた貴重なご意見を今後の教育に生かすとともに、これからも教育実践や取組について、情報発信していきたいと考えています。



ポスター発表の様子(1)



ポスター発表の様子(2)

◎ 小学部 うどん作り交流を行いました ◎ (文責：中根)

10月2日(火)に小学部児童生徒が参加して、声問地区ノーマライゼーション推進の事業として「はうどん作り交流」を行いました。昨年までは声問町内会館で地域の方々と一緒にそば打ち交流を行っていましたが、今年は新たな取組として、本校でうどん作り交流を行いました。

子どもたちは玄関で地域の方々を出迎え、まず音楽で取り組んでいる器楽演奏を発表し、普段の学習の成果を発揮しました。子どもたちは、地域の方々の前で堂々と「おもちゃのチャチャチャ」を演奏することができ、たくさんの拍手をもらい、満足そうな表情でした。



発表会のあと、地域の方々と一緒にうどん作りを行いました。稚内市生涯学習推進アドバイザーの吉田先生のもと、子どもたちと地域の方が一緒に生地をこねる、のぼす、切るといった工程をグループごとに協力して行いました。



生地をこねる際にボウルを支えてもらったり、上手に生地をのぼすコツを教えてもらったりと、共同して活動に取り組む様子がたくさん見られました。

会食は、できたてのうどんを美味しくいただきました。交流の終盤でも、子どもたちからのお礼のあいさつや見送りなど、最後まで地域の方々との交流を深めることができました。



◎ 高等部後期職場実習を終えて ◎ (文責：田中)

高等部では10月9日(月)～19日(金)の期間で後期職場実習を実施しました。1年生は9日～12日の4日間、2年生は15～19日の5日間、3年生は9～19日までの9日間の実習を行いました。

1年生にとっては高等部に入ってから初めての外部の福祉施設や企業での実習でした。初めはとても緊張した面持ちでしたが、次第に慣れ、施設や企業の中で堂々と実習をする姿にたくましさを感じました。

2年生は高等部に入ってからずっと2人一緒に実習をしてきましたが、初めてそれぞれ違う場所に実習に行きました。いつもと違う環境の中で、戸惑いながらも見通しをもって手早く作業する姿に成長を感じました。



3年生は前提実習として自宅やグループホーム等から希望する進路先に実習に行きました。前提実習は引率教員が付かずに行います。生徒達は実習先の環境になじみ、仕事も覚え9日間の実習を無事に乗り越えていきました。



全学年の実習が怪我もなく無事に終わったことにほっと一息つきつつ、3年生はこれから進路希望先の決定を待つこととなります。希望する進路先に進むことができることを切に願っています。

<12月の行事予定>

- 2日(日) 手をつなぐ子らの作品展
- 7日(金) 12月2日の振替休業日
- 18日(火) クリスマス会(舎)
- 20日(木) クリスマス会(小)
- 21日(金) 二学期終業式、保護者説明会
閉舎日
- 22日(土) 声問地区ノーマライゼーション
「ふれあいもちつき会」

